

横暴と不正の中に拾ふ

平借家人同盟に聴く家主美談

食生活に正比例して、住生活も極度に窮乏となる、引揚者達の中には物置小屋や馬小屋に迄住つてゐる有様、この不自由さにつけ込み、種々な口實の下に立退きを迫り調停裁判に迄持ち出すものや終戦後店子と談合の上、家賃の値上げが許されたのを好機に、一躍倍は悪か三倍もに値上げし、不平でもいふものなら即時に立退きを申達したり、或は小人敷で廣い邸宅を占めて開放せぬもの等々不正家主や横暴家主がめつきり殖え、怨嗟の的となつてゐる、市及び平借や裁判當局もこの問題には手を焼いて同胞愛に訴へてゐるが、平借家人同盟で緑葉中の紅一点ではないが、こんな人情味ある家主もあると、同盟として感謝を捧げてゐる家主も、数の中にはある、同盟に拾つた感心な家主二、三をみる――

立退は絶対とせぬ

値上げ要求も頭から一蹴

町宜町諸橋安彦さんは元五丁目長金成熊造さん、店子が家が破産屋商店の店員である上縁引と損したといへば即時に修理はすもなつてゐるが、この程家主から、貧しいものがあればお返しでもら立退きを迫られて苦しさの余り店子をわが子の如く愛するのでもり益屋主人諸橋太郎氏に、そ店子一同もすつかり感激、最近の持ち家の一軒を明けて貸しての物價高に家賃も値上げせぬば貰ひたいと泣きついたが、諸橋家主も困るだらうと打揃つて適氏は同情するが親戚關係にあ當の値上げ方をこの程申出た、又元店員の關係があつても、これを堪へた金成さんは憤慨、希望通りにしたなら自分の店子金があつてどうする、敢戦日本に泣きをかける、そんな非道の再建は同胞愛により出發すべしとは住宅難の折柄出来なにかきである、間違つても値上げならと一言の下に拒絶又四丁目ぞ出来ないと、あべこべに説教美容院を営む店子長谷川鐵重さんが、戦災で困つてゐる折、家を貸して救つて貰つたばかりからお蔭で商賣も繁昌し利益も多から家賃も世間並に値上げて貰ひたいと申出たところ、お宅で入る際こんな立派に修理して貰ひお禮こそこちらで申すもの値上げなどつての外だと断つたのである

アベコベに

店子を説教

平製パンの金成氏 これも店子からの値上げ要求を断つた感心な家主さん、話題の主は平食糧團製パン部の工場

飽迄感謝

平借家人同盟談

右について借家人同盟では語る我々は側近不正な横暴家主に對するには弱い店子個々の力では何ともならぬので協力一致、お互の住居権の擁護に當るべく結成してゐるものであ

書籍

高價に減きます 平市五丁目 片寄書店とされてゐる

商友會總會

復興協力を協議 平商業學校同窓生で組織する平商友會では、母校の復興もいよいよ決定されたので、設備充實その他に協力寄附募集等にも積極的に活動を開始することになり、二十七日午後一時から同校内に總會を開き協議する、併せて役員の変更その他も行ふとある

湯本の田植

雨三日中に完了 湯本町の水田面積は六十四町九反三畝二十四歩で大部分は既に田植も終つたが、十五町二反歩余が水不足と人手不足で植

付不能とある、然し二十一日に依り郵便を媒介して前以上に頻りに行はれた。毎週土曜日に於ては彼は下宿屋の獨居生活からにじみ出た哀愁を綴りました。彼女からの返事は二通一通位の割合でまきました

酒の配給について

去る廿五日附の本欄に高階哲夫氏の名義で、過般の酒配給に對して、通知先は平市宇田町三三石城酒販組合又は平稅務署間税課長宛に御願します。その記事を見ると、三合配給のものに二合五勺辨一つではかつた様に感じられる、その通りなら正に不正配給であつてその真相を確めねばならぬ。根拠なき投書をしたものと断ぜ

或る抗議

彼は自己に對して嚴格だつたは機械の様に正確に土曜日の夜の夢を破らうとはしません、彼が彼女を知つたのは彼女がまだセラー服を着てゐる頃でした。彼は未だに彼女に指一本も触れ

一杯の酒

たまさかに慰ひし友の家の娘の酔け來たりし一杯の酒の味はひ何と高く何と甘露なる一瞬の刹那の極み人生の至るを休す歩み倦みし人生の行路にほのかなる光を灯し遙く深淵の地底に

石鹼配給

數日前突然石鹼の配給に接し、一個二圓の一家族三個宛べてからして貰ひたい、そしてあんな品物は市民に返還させて現金を拂戻すやうにして貰ひたい、市當局の猛反行を乞ふ (一戦災者)

青春の中で

一杯の酒の味はひあゝ何と恍惚の極み風がふいてゐる真青な大氣がそうそうとして流れるしんなりしげつた青くさの根もとで虫けらどもはうつとりとまなこをひらきねそべつたり からみあつた

暮

上田 冷人 暮閉は生きもののごとく戸の内へ這ふ途方に暮れた窓の灯ひとり戸のやうに染みる風がわたる

丁員募集

一 製造工 若干名 年齢二十歳より四十五歳迄
一 鍛造工 若干名 年齢二十歳より四十五歳迄
一 雑夫 一名 復員軍人 特ニ歡迎、海外引揚者 希望者ハ履歴書持参ノ事 給料其他面談
▽製作品案内▽ 船舶用金物、造船船釘、油槽タンク、建築金物、内燃機並ニ諸機械器具修理、油電氣並ニ酸素接、小名瀬町宇古港一九六
福島船舶金物有限 社長 佐藤卯之助

愉快な楽しみ

生盛堂 鮫川の地曳網 半日漁師四名網共一五〇圓 曳網漁場の中央蔬菜の主産地眺望絶可な海濱の室 △食料其他御持参... 電話五三番

生盛堂

湯本町郊外長倉 福島縣代理店

生盛堂

大乙膏 生盛堂 胃腸薬 湿布薬

生盛堂

それは決してこの世を厭離はしない たしかになつかしい何んのくつたくもないひびきた